

こんな声がありました!

# 豆乳パックが注ぎにくく、毎回こぼしてしまいます。「キャップつき紙パックの注ぎ方のコツ」



co-op



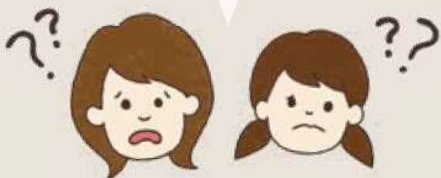
ママ～!  
豆乳飲もうとして  
コップに入れたんだけど、  
うまくできない～。

あらあら、  
こぼしちゃって。  
代わりに  
ママが入れて  
あげるわよ。



あれ、ママも  
結構こぼしてるよ…。

こぼれないように入れられないかしら?



つつい注ぎ口を下にしがちじゃが、  
「注ぎ口を上にして傾ける」  
とこぼれにくくなるぞ。

キャップつき紙パックから飲みものを注ぐ時、出る飲みものと同じ分だけ容器の中に空気が入ろうとします。そのため、注ぎ口を下側になると、飲みものが注ぎ口をふさいで容器に空気が入りにくくなり、こぼれたり、はねたりします。

注ぎ口を上側にする事で、上部から空気が入り、上手に注げます。



## POINT こぼれにくい注ぎ方

- 注ぎ口がパックの上側になるように両手で持ちます。
- コップの近くでゆっくりと傾けると、はねにくくなります。



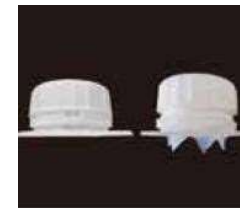
※残りが少なくなったら、注ぎ口を下側にして、注いでください。

## キャップの豆知識

キャップつき紙パックの内側には、アルミフィルムがあり、キャップ下部分もきちんと密封された状態で出荷されています。

最初に開封する際、キャップの内部では、ギザギザの歯が押し出され、回転することでキャップ下のアルミフィルムが切れ、開封されます。切られたアルミフィルムは、一部がつながっていて、内側に折れた状態になります。

開封前 開封後 パックの内側



※異なるキャップ構造の商品もあります。

注ぐときは、空気の  
通り道をつくるのが  
コツなのね!

